

事業報告書

事業名	令和5年度介護福祉士リーダー養成・研修等事業
事業の実施状況	テクノロジー導入や利活用自体が目的化することなく、生産性向上の本来の目的である介護の質向上を達成するためには、テクノロジー利活用の先にある利用者個別のケアの見直しにつながる視点が不可欠である。介護業務の知識と技能及び高い倫理性を備え、その指導とマネジメントの役割を担うことができる人材を育成するための研修プログラムと教材開発等を行った。開発したプログラムを、当会で開催した令和5年度「デジタル・テクノロジー基本研修」^{注)}に活用した。 1. 有識者等による検討会の開催 介護現場における生産性向上と、デジタル・テクノロジーの導入・利活用を推進できる人材を育成するための研修プログラムを検討するため、介護サービス事業所管理者、介護職員、介護ロボット・ICTに関する有識者で構成される検討部会を設置した。また、介護現場における生産性向上に寄与するプログラムとしての妥当性を確認するため、事業者団体及びマネジメントの有識者等も招聘し、検討を重ねた。 2. プログラム開発 当会で作成したシラバス案をもとに、オンデマンド動画6科目、集合研修科目3科目のプログラム作成及び授業の実施を、有識者へ依頼した。 3. その他 開発したプログラムを「デジタル・テクノロジー基本研修」として開催するため、受講者向けの研修説明会及びオープニングイベント（ミニトークセッション）を開催した。 また、介護現場の生産性向上に関する勉強会を開催した。
事業の成果	1. 成果物 (1) オンデマンド動画 ✓ 介護福祉の実践力 「介護過程の応用的理解」(2本：①40分、②30分) 「科学的介護の基礎的理解」(2本：①45分、②45分) 「介護職の倫理と利用者の全人性・尊厳の実践的理解」(2本：①40分、②30分) ✓ チームをまとめる力 「チームがまとまり成果を生み出す考え方と方法」(2本：①40分、②

	40 分) ✓ 介護現場の生産性を向上させる力 「介護現場の問題発見と解決スキル」(3 本 : ①20 分、②20 分、③30 分) 「介護ロボット・ICT 活用の基礎的理解」(1 本 : 40 分) (2) 集合研修 ✓ 介護現場の生産性を向上させる力 「介護現場の業務改善 (演習)」(180 分) 「介護ロボット・ICT の導入 (演習)」(180 分) 「利用者支援に向けた活用 (演習)」(180 分) 2. 研修の実施 オンデマンド動画と集合研修を組み合わせた研修を、10 コース設定し開催した。集合研修は基本的にオンライン開催とし、コースNo.7、8、10 の一部日程を現地開催で行った。 (1) 開催した集合研修の日程 コースNo.1 : 令和 5 年 11 月 28 日、令和 6 年 1 月 16 日、2 月 16 日 コースNo.2 : 令和 5 年 12 月 5 日、令和 6 年 1 月 23 日、2 月 27 日 コースNo.3 : 令和 5 年 12 月 11 日、令和 6 年 1 月 26 日、3 月 1 日 コースNo.4 : 令和 5 年 11 月 30 日、令和 6 年 1 月 18 日 コースNo.5 : 令和 5 年 12 月 16 日、令和 6 年 2 月 2 日 コースNo.6 : 令和 5 年 12 月 18 日、令和 6 年 2 月 5 日 コースNo.7 : 令和 5 年 12 月 7 日 (現地開催 : 北海道)、令和 6 年 1 月 25 日、2 月 29 日 コースNo.8 : 令和 5 年 12 月 13 日 (現地開催 : 大阪府)、令和 6 年 1 月 31 日、3 月 6 日 コースNo.9 : 令和 6 年 2 月 13 日、3 月 6 日 コースNo.10 : 令和 6 年 1 月 29 日、3 月 4 日 (現地開催 : 福岡県) (2) 受講者数等 ・申込者数 754 名 ・集合研修最終日出席者数 477 名 注) 令和 5 年度老人保健健康増進等事業による「介護現場の生産性向上を促進するための中核人材のスキル強化と習得プログラムに関する調査研究事業」で実施した。
--	---